

Leica GS18 データシート



魅力的なソフトウェアを搭載

Leica Captivateは、GS18と併用するための最適な現場用ソフトウェアです。測定、参照、データの共有すべてを1つのソフトウェアで行うことができます。使いやすいアプリと正確な2Dビュー/3Dモデルにより、素早くデータを理解し、作成して、活用できます。GNSSまたはトータルステーション、あるいはその両方を使用している場合でも、Captivateは指先の簡単な操作で様々な現場をサポートします。



データをシームレスにシェア

Leica InfinityはGNSS RTKローバー、トータルステーション、レベルの計測データをインポート・統合し、最終的に正確な計測結果にまとめます。すべての機器が連携して、かつてない程容易な処理で、正確ですぐに活用できるデータを生成します。

ACC»

クリック1つでつながるサポート

クリック1つでアクティブカスタマーケア(ACC)にアクセスして、経験豊富なプロフェッショナルのサポートを受けることができます。高い技術サービスで作業の遅れをなくし、質の高いサポートによって繰り返し現場に出向くリスクを回避し作業を早く終わらせることができます。最適化したカスタマーケアパッケージ(CCP)によってプロジェクトのコスト管理が可能になり、安心してプロジェクトを実施することができます。

leica-geosystems.com



- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

Leica GS18

GNSS テクノロジー

セルフレラーニング GNSS	Leica RTKplus SmartLink (ワールドワイド補正サービス) SmartLink fill (ワールドワイド補正サービス)	その場で適応する衛星を選択 リモート高精度測位 (3 cm 2D) ¹ 収束時間は通常 18 分、再収束時間 < 1 分 RTK 補正情報停止時は最大 10 分まで補完 (3 cm 2D) ¹
Leica SmartCheck	RTK 初期化の継続チェック	信頼性 99.99%
衛星信号の捕捉	GPS GLONASS Galileo BeiDou QZSS NavIC	L1, L2, L2C, L5 L1, L2, L2C, L3 E1, E5a, E5b, AltBOC, E6 B11, B1C, B21, B2a, B31 L1, L2C, L5, L6 ² L5 ³
RAIM	受信機 自律型統合モニタリング	拡張測位ソリューションおよびGNSS統合のために不具合のある衛星信号の検出と解消
チャンネル		555 (さらに多くの信号、高速捕捉、高感度)

軽量パフォーマンスと精度¹

初期化時間		4秒 (代表値)
リアルタイムキネマティック精度 (ISO17123-8)	シングルベースライン ネットワークRTK	水平精度 8 mm + 1 ppm 高さ精度 15 mm + 1 ppm 水平精度 8 mm + 0.5 ppm 高さ精度 15 mm + 0.5 ppm
後処理精度	長時間の観測でのスタティック (位相) スタティックおよびラピッドスタティック (位相)	水平精度 3 mm + 0.1 ppm 高さ精度 3.5 mm + 0.4 ppm 水平精度 3 mm + 0.5 ppm 高さ精度 5 mm + 0.5 ppm
リアルタイム水平精度	DGNSS	水平精度 25 cm 高さ精度 50 cm

通信

通信ポート	Lemo Bluetooth® WLAN	USB および RS232 シリアル Bluetooth® v4.0 + EDR, クラス 1.5 802.11 b/g フィールドコントローラのみ
通信プロトコル	RTK データプロトコル NMEA 出力 ネットワークRTK	Leica, Leica 4G, CMR, CMR+, RTCM 2.2, 2.3, 3.0, 3.1, 3.2 MSM NMEA 0183 v4.00 & v4.10 およびライカフォーマット VRS, FKP, iMAX, MAC (RTCM SC 104)
内蔵 LTE モデム ⁴	LTE 周波数帯 UMTS 周波数帯 GSM 周波数帯	20, 8, 3, 1, 7 13, 17, 5, 4, 2 19, 3, 1 8, 3, 1 5, 4, 2 6, 19, 1 900, 1800 850, 900, 1800, 1900 MHz
内蔵 UHF モデム ⁵	UHF 無線モデムで受送信	403 - 473 MHz, チャンネル間隔 12.5 kHz, 20 kHz, 25 kHz, 無線で最大28800bpsの最大 1 W 出力 902 - 928 MHz (北米では免許不要)、最大 1 W 出力

一般

フィールドコントローラおよびソフトウェア	Leica Captivate	Leica CS20 フィールドコントローラ、Leica CS30 & CS35 タブレット
ユーザーインターフェース	ボタン、LED Webサーバー	オン/オフキー、ファンクションキー、8つのLED ステータスインジケータ ステータスの詳細情報、設定オプション
データ記録	記録媒体 データタイプおよび記録スピード	最大 4 GB の内蔵メモリ、取り外し可能 SD カード Leica GNSS 生データおよび RINEX データ、最大 20 Hz
電源	内部電源 外部電源 駆動時間 ⁶	交換可能なリチウムイオンバッテリー (2.8 Ah / 11.1 V) 定格 12 V DC, 10.5 - 26.4 V DC 標準時間最大 8 時間
重量 / 寸法	重量 寸法	1.20 kg / 3.50 kg 標準 RTK 移動局 (ポールに設置) 173 mm x 173 mm x 109 mm
環境性能	温度 落下 防水・防塵 振動 湿度 機能的衝撃	動作温度: -40°C ~ +65°C, 保管温度: -40°C ~ +85°C 2 m のポール上から硬い地面への落下の衝撃に耐えられます。 IP66 IP68 (IEC60529) MIL STD 810G CHG-1 510.6 I MIL STD 810G CHG-1 506.6 II MIL STD 810G CHG-1 512.6 I Withstands strong vibration (ISO9022-36-08 MIL STD 810G 514.6 Cat.24) 95% (ISO9022-13-06 ISO9022-12-04 MIL STD 810G CHG-1 507.6 II) 40 g / 15 ~ 23 msec (MIL STD 810G 516.6 I)

チルトコンベンション アップグレード

チルト・コンベンセータ	高い計測効率とトレサビリティ	キャリブレーション不要 電磁障害を排除
RTK チルト・コンベンセータの精度	スタティック基準点ではない	追加水平精度の不確実性は通常 8 mm + 0.4 mm/°チルト 30° 傾斜以下

LEICA GS18 GNSS RTK ローバー	PERFORMANCE	UNLIMITED
対応 GNSS システム		
マルチ周波数	✓	✓
GPS / GLONASS / Galileo / BeiDou / QZSS	✓ / ✓ / ✓ / ✓	✓ / ✓ / ✓ / ✓ / ✓ / ✓
RTK パフォーマンス		
DGPS/RTCM, RTK Unlimited, ネットワーク RTK	✓	✓
SmartLink fill / SmartLink	✓ / ✓	✓ / ✓
位置情報の更新およびデータ記録		
20 Hz ポジショニング	✓	✓
生データ / RINEX データ記録 / NMEA 出力	✓ / ✓	✓ / ✓ / ✓
追加機能		
2軸センサー	✓	✓
RTK 基準局機能	✓	✓
LTE 通話用モデム / UHF 無線 (送受信)	✓ / ✓	✓ / ✓

¹ 計測精度、正確性、信頼性、初期化に要する時間は、利用可能な衛星数、観測時間、大気条件、マルチパス、その他さまざまな要因により異なります。ここでは平均以上の条件を想定した数値を掲載しています。BeiDou と Galileo が最も良好な配置になると、パフォーマンスがさらに向上し、より高い精度で計測します。
² QZSS L6 は次回のファームウェアのアップグレードからサポートされます。

³ NavIC L5 は次回のファームウェアのアップグレードからサポートされます。
⁴ モデルにより異なります。順に、ヨーロッパ | NAFTA | 日本バージョン
⁵ GS18 I UHF モデルでのみご利用いただけます。
⁶ 気温、バッテリー寿命、データの接続端末の転送速度、ワイヤレス通信デバイスの使用により異なります。